

新IC定期券サービスがスタート!

2020年3月23日(月)からIC(itappy)定期券の利用が始まります。
3月9日(月)から窓口・自動発売機でご購入いただけます。

※なお、IC(itappy)をお持ちでない方は初回のみデポジット(預り金500円)が必要です。

IC定期券(itappy)の特徴

- 従来のitappy(ICカード)に定期券機能を搭載
- 提示せず、ワンタッチで乗車可能
- 利用開始日の14日前から購入可能
- 個人情報の登録可能
- 価格は現行の定期券と同一

どこで買えるの? 以下の窓口・自動発売機でご購入いただけます。

【市交通局 広畑営業所】



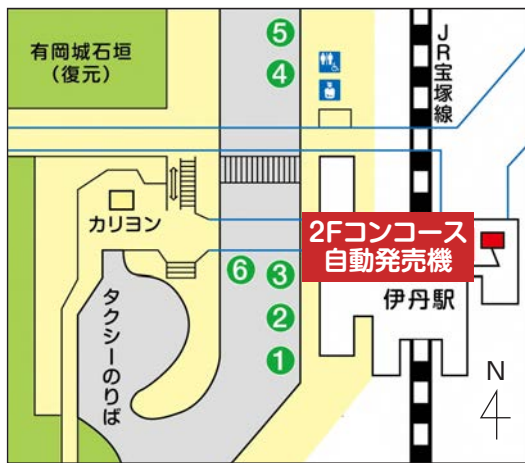
〈営業時間〉
窓口/9:00~20:00(年中無休)

【阪急伊丹】



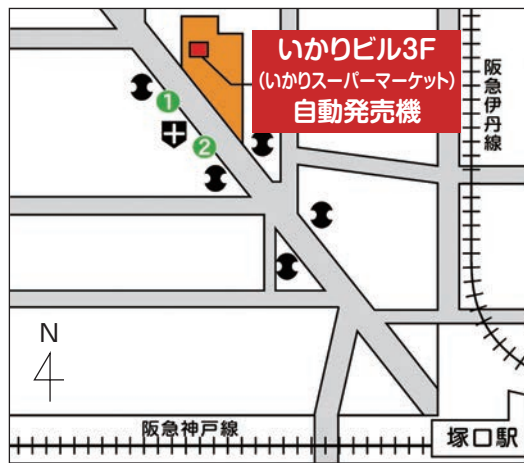
〈営業時間〉
窓口/10:00~18:00
年末年始(12/29~1/3)を除く毎日
発売機/6:00~21:00(年中無休)

【JR伊丹】



〈営業時間〉
発売機/7:00~21:00(年中無休)

【阪急塚口】



〈営業時間〉
発売機/9:30~19:00
年末年始(12/29~1/3)を除く毎日

こういう場合は?

Q. いま持っている定期券(磁気定期券)はいつまで使えるの?

A. 券面に表示の有効期限日までお使いいただけます。ただし、3月22日(日)で磁気定期券は発売終了となります。引き続き定期券をご利用の場合は、itappy定期券をご購入ください。

Q. いま持っている定期券(磁気定期券)からitappy定期券へそのまま移行することはできるの?

A. 発売機器の仕組み上、移行はできません。お手持ちの磁気定期券の有効期限日までご利用ください。itappy定期券は利用開始日の14日前から購入可能ですので、磁気定期券の有効期限日より前にitappy定期券をご購入いただくと、その後のご利用がスムーズです。

提示式からタッチ式へ



「ドライバー異常時対応システム(減速停止型)」(EDSS)搭載のバスが3月から運行します!!



3月23日より運行開始の「伊丹エアポートライナー」から、「ドライバー異常時対応システム(減速停止型)」(EDSS)が搭載されます。

このシステムは、乗務員が運転中の体調急変などにより運転を継続することが困難になった場合に、乗務員自身もしくは

お客様が非常用ボタン(写真)を押すことで車両が段階的に速度を落とし緊急停止するものです。車内では赤色ランプの点滅と音声アナウンスによりお客様にお知らせするほか、バス車外に対してホーンを鳴らすとともに、ハザードランプとブレーキランプを点滅させ、バスの周囲へ異常を知らせます。一方、誤ってボタンを押した場合には、運転席にシステム解除機能も装備されています。

今後、さらなる「安全」「安心」「快適」な運行を目指しハード・ソフト両面から安全対策に取り組んでいきます。